

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2011年1月24日

ENERGY STAR®テレビジョン受信機パートナーまたはその他関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、謹んでENERGY STARテレビジョン受信機（TV）基準バージョン5.3確定版を提示する。本書は、新要件に関するEPAの最終決定を説明し、これら新要件を用いた製品の適合スケジュールを示すものである。

発効日

バージョン5.3基準は、2011年9月30日に発効する予定である。2011年7月を発効日とするEPA案に対する関係者意見に応じて、EPAは、上記のように発効予定日を遅らせた。

ダウンロード取得モード（DAM：Download Acquisition Mode）要件

EPAは、バージョン5.3基準確定版において、最大許容DAM消費電力量を1日あたり40Wh（0.04 kWh/日）に変更した。バージョン5.0基準に記載されていた20Wh/日基準値は現時点では厳し過ぎるものであり、革新的なDAM特性及び機能の開発を妨げる可能性があることを、関係者は示唆した。ENERGY STAR適合製品一覧におけるDAM有効モデルのデータを再検討し、EPAは、現在の80Wh/日基準値と当初提案されていた20Wh/日基準値の間である40Wh/日基準値が、公平な妥協点であると考えた。

実施計画

ENERGY STARラベル表示製品が最新要件をその発効日において確実に満たしていると消費者が予期できるようにするという目的を持って、EPAは、ENERGY STAR基準の円滑な移行に対するパートナーの希望を共有する。この点を考慮し、EPAは、以下の計画を策定した。

- 即時発効とし、製造事業者は、認証機関（CB）に対象となる自社製品をV5.3要件に対して認証してもらうことを選択することができる。
- 2011年3月31日以降に、バージョン4.2基準に対する新規届出製品の認証を中止するよう、認証機関に指示が出される。ただし、既存の認証は、ENERGY STAR適合の目的において、2011年9月30日まで有効が維持される。
- 2011年9月30日より、ENERGY STARラベルが貼付されて出荷されるすべての製品は、バージョン5.3要件を満たしていなければならない。バージョン4.2基準に対する製品認証はすべて、ENERGY STAR適合の目的において無効となり、CBは、バージョン5.3基準に対して認証した製品モデルのみをEPAに届出する。

第三者認証

なお、2011年1月1日以降、すべての新規製品は、ENERGY STARとしてラベル表示され販売される前に、EPA承認認証機関により認証されていなければならない。すべての認証要件に合格した場合、CBは、当該製品がENERGY STARに適合することをパートナーに通知し、ENERGY STARウェブサイトにおける一覧表示用としてEPAに適合製品データを提出する。第三者認証プログラムに関する詳細情報については、www.energystar.gov/3rdpartycertを参照すること。

EPAは、本基準の改定過程において意見を提出した関係者に感謝し、貴社がエネルギー効率の良いテレビジョン受信機をENERGY STAR適合にして販売することによって貴社と協働できることを期待している。本基準またはパートナーシップ申請について質問または懸念がある場合には、(202)-343-9120またはkaplan.katharine@epa.govまで遠慮なく連絡して欲しい。

ENERGY STAR への継続的な支援に感謝する。

Best Regards,
Katharine Kaplan, U.S. EPA
ENERGY STAR for Consumer Electronics